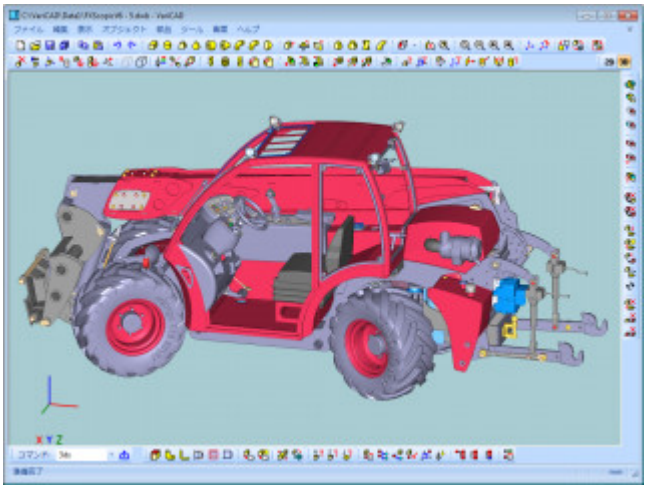
3Dメカ CADソフト【VariCAD 2021
日本語版待望のバージョンアップ ＆ 20%オフ
特別割引キャンペーンのご案内】



＝―＝―＝―

・VariCAD for Windows（ダウンロード版）+ アップグレードとサポート（1年間）
通常価格 97,790円（税込） ⇒ 割引価格 78,232円（税込）

・VariCAD for Windows（DVD-ROM版） + アップグレードとサポート（1年間）
通常価格 99,990円（税込） ⇒ 割引価格 79,992円（税込）

■ Linux 版
・VariCAD for Linux（ダウンロード版）+ アップグレードとサポート（1年間）
通常価格 97,790円（税込） ⇒ 割引価格 78,232円（税込）

・VariCAD for Linux （DVD-ROM版） + アップグレードとサポート（1年間）
通常価格 99,990円（税込） ⇒ 割引価格 79,992円（税込）

※アカデミック版は割引対象外となります。

■ご注文はこちらから↓↓↓

https://VariCAD.add-soft.jp/purchase/

■――――――

【カーソル座標の表示、2D 位置の入力の改良】
2D 描画領域や、スケッチモード、3D で、カーソル近くで表示される座標が
白背景で表示され、見やすくなりました。正しくない位置が検出された場合は、
座標の背景が赤に変わります。3D ビューとリンクした寸法を作成した場合、
寸法は自動的に更新され、座標背景が緑で表示され、寸法のステータスを
確認できるようになりました。また、2D の位置入力では、文字列の挿入点に
スナップできるようなりました。これにより、既存の文字列を参照して、
新しい文字列を簡単に挿入できるようになりました。

【3D からビューの書き出し機能の改良】
既に設定されたビューの書き出しの管理が簡単になりました。
3D ビューの一覧にある行の上でカーソルを動かすと、対応する 2D オブジェクトが
ハイライト表示されます。2D 描画領域では、2D オブジェクト上で Ctrl キーを
押しながら、カーソルを動かし、3D ビューが検出された場合は、
3D ビューのすべてのオブジェクトが一緒にハイライト表示されます。
また、右クリックのポップアップメニューから、3D ビューの書き出しの
管理オプションを選択したり、対応する 2D オブジェクトとともにビューの
書き出しを削除するオプションを選択できるようになりました。

【多重線、シャフト、楕円作成機能の改良】
多重線作成機能では、2 つ目のオプションとして、ポリラインを作成し、
定義した距離でオフセットとして 2 つ目の線を作成するか、
カーソルを使用して動的にドラッグして作成できるようになりました。
シャフトまたは楕円の作成機能でも、さらに新しいオプションが追加されました。

【2D オブジェクトのストレッチ機能の改良】
新機能として、楕円を含む 2D スプラインを伸縮できるようになりました。
さらに、2D の円や円弧をスプラインに変換できるようになり、
伸縮させて楕円にすることができるようになりました。

【2D オブジェクトの印刷機能の改良】
印刷機能では、印刷される線分の太さを事前に定義し、印刷される太さに
2D の色を割り当てることができるようになりました。
また、印刷される領域のプレビュー画面では印刷される色や、
(カラー印刷の場合)出力される色に従って表示されるようになりました。

【3D でのスケッチ機能の改良】
作成されたソリッドの表示をポップアップメニューから切り替えられるようになりました。
通常、作成された輪郭が正しい場合は、ソリッドは緑色で透過表示され、
輪郭を自動で選択できない場合は、赤色で表示されます。
時々、透過ソリッドは 2D 描画の表示で見にくい原因となっていましたが、
右クリックのポップアップメニューからソリッドの透過表示のオン/オフが可能になり、
3D 空間で複数のオブジェクトがあり、陰付き表示がオンになっている場合、
編集ソリッドを透過表示のままにするかどうかを選択できるようになりました。

【その他の改良点】
・モデリングカーネルを改良しました。
・STEP ファイルの入力機能を改良しました。

■━━━